

# リハビリテーション部紹介

## 小児リハビリテーションを 拡充しました！！



技師長 眞澄 教行

当院では、思いがけない病気や外傷などによって生じた心身の障害や、日常生活での不便が生じたときに、自立した元通りの生活、または以前の状態に近い生活に戻していくことを目標に、日々リハビリテーションに取り組んでいます。

回復期リハビリテーション病棟や療養病棟の入院だけでなく、在宅生活の支援のための通所リハビリテーションや訪問リハビリテーション、また外来での小児リハビリテーションなど、対象者の幅広いニーズに応えられるようにサービスを提供しています。

今回は、特に宇部地域でも広くニーズがあるため、昨年に機能訓練室を増設して取り組んでいる小児リハビリテーションについて紹介します。

## 小児リハビリテーション

当院では、外来で小児科医、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)がチームとなって小児リハビリテーションに取り組んでいます。各療法士による評価を行い、個々の特性に合わせた訓練を実施していきます。また、生活全般における相談・指導、教育機関(園・学校など)との連携など、包括的な支援に取り組んでいます。

### PT(理学療法)

運動発達の遅れ、脳性麻痺、二分脊椎、染色体異常、その他難病などのあるお子様に対して個別訓練を実施しています。おもちゃを使いながら寝返りやお座り、立つ、歩くなどの運動発達を促していきます。必要に応じて装具や姿勢保持装置の作製も行っています。



### OT(作業療法)

自閉症スペクトラム、注意欠陥多動性障害(ADHD)、学習障害(LD)、発達性協調運動障害などのお子様に対して、感覚統合療法を行い、感覚入力の調整や遊びを通して、身体の使い方や、人とのコミュニケーションの取り方を学びます。また、身体機能に障害を持たれたお子様に対しての機能訓練も行っています。



### ST(言語療法)

ことばの遅れや発音の悪さ、どもり、コミュニケーションが苦手、学習面でのつまずき、食事がうまく行えないなどのお子様に対し、各種検査や行動観察を行い、お子様の発達段階と興味・感染に配慮した訓練や環境調整などの支援を行っています。



# 感染管理認定看護師としての活動



感染管理認定看護師  
河内 永法



当院は慢性期医療を提供している病院であり、急性期病院などから病状が安定した高齢の患者様を受け入れております。高齢者は免疫機能の低下から感染症を引き起こしやすいため、多くのスタッフが協力し、感染対策を実践することで、患者様が安心できる療養環境を提供できるように努めています。

私は平成28年7月に、感染管理認定看護師を取得しました。感染管理認定看護師は、患者様、病院で働く人、訪問者および地域の人々を感染症から守っていくため、専門的知識を基に効果的な対策を講じていくための活動を行います。主な業務は、感染対策マニュアル作成、感染症に関する相談を受けることや、週1回医師、薬剤師、臨床検査技師と一緒に院内ラウンドを行い感染対策上の問題点を把握し、問題があれば速やかに対策をたてて実践するようにしています。

**院外活動**では、平成28年9月に県より福祉施設感染対策アドバイザーの役の要請を受けて、依頼のあった**福祉施設における研修や、施設内ラウンド**も行っています。近年、在宅医療の整備が進められており、今後は在宅での感染管理活動にも取り組んでいきたいと考えています。

感染管理認定看護師を取得し、まだ経験は浅いのですが感染に関して何か不明なことや心配なことがあれば、気軽にお問合せください。

お待ちしております。

お問い合わせ先

宇部リハビリテーション病院  
感染対策

